

平成26年度 環境事業報告書

環境を守り育てるまち しずくいし



上長山小による水生生物調査の様子
蟹沢川：水質階級Ⅰ きれいな水



カワシンジュガイ



ヤマメ

岩手県雫石町

環境基本計画の推進	1
町内小売店と婦人会との懇談会	2
環境推進会議を開催	2
公共施設に再生可能エネルギー設備を導入	3
電気自動車充電器を設置	4
商店街街灯をLED化	4
クリーンエネルギー導入者への補助	5
町民環境講座	6
女性団体連絡協議会と環境を考える会を開催	9
小学生の水生生物調査	10
しずくいし産業まつり	11
夢あかりコンテスト	12
エコパフォーマンスショー	13
集団資源回収	14
ごみ集積所設置の補助	15
御所湖の清掃活動	16
保育施設での環境学習	17
マイバック運動	18
企業の環境報告会	19
役場庁舎での低排出ガス車の率先導入	19
環境出前講座	20
産業廃棄物処理施設の立入調査	20
資源回収拠点の設置	21
放射線量・放射性物質の測定	21
油漏れ事故の対処	22
不法投棄	22
狂犬病予防集合注射	23
ペットの捕獲	23
小学生の環境学習	24

環境基本計画の推進

平成22年7月に策定した環境基本計画を推進しています。望ましい環境像を目指すための方針として5つの基本目標を掲げ、施策を展開しています。



平成26年9月29日の審議会の様子。

基本目標 1

健康で安全に暮らせるまちをめざして

生活環境の保全

基本目標 2

豊かな自然と共に生きるまちをめざして

自然環境の保全

基本目標 3

うるおいのあるまちをめざして

快適環境の保全と創造

基本目標 4

健康負荷の少ないまちをめざして

循環型社会の構築

基本目標 5

環境への意識の高いまちをめざして

環境保全への取り組み

町内小売店と婦人会との懇談会

町内に店舗を構えるジョイス雫石店とビッグハウス雫石店の協力で、町婦人会との懇談会を開催し、ごみ減量化に関する取り組みについて話し合いました。



環境推進会議を開催

町のごみ処理の現状と、3R（リユース・リデュース・リサイクル）推進について議論し、活発な意見交換がされました。



公共施設に再生可能エネルギー設備を導入

町では防災拠点となる施設2カ所に、太陽光パネル等の設備を導入しました。電気料金の削減が期待できるほか、災害などが発生した場合、対策本部や避難所として機能するために必要な電力を供給することができます。

中央公民館



太陽光発電 定格出力 15 kw



蓄電池 15 kwh

西山公民館



太陽光発電 定格出力 10 kw



蓄電池 10 kwh

平成25年度設置実績		平成27年度設置予定	
役場庁舎	太陽光発電 20kw 蓄電池 15.4kwh	御明神公民館	太陽光発電 10kw 蓄電池 10kwh
御所公民館	太陽光発電 10kw 蓄電池 9.9kwh 屋内高所照明 10基	町営体育館	蓄電池 15Kwh (太陽光発電10kw 既設)

電気自動車充電器を設置

道の駅栗石あねっこ駐車場に、電気自動車用急速充電器 1 台を設置しました。



商店街街灯をLED化

商店街に設置している街路灯 111 基を、水銀灯からLEDへ改修しました。この街路灯は平成6年に設置後20年以上が経過しており、今回のLED化によって消費電力及びCO2の削減が期待されます。



クリーンエネルギー導入者への補助

栗石町では薪ストーブや太陽光パネルなどを自宅に設置する町民に対して補助を行っています。今年度は昨年度を上回る申請がありました。



平成26年度の実績

種類	件数	補助金額
太陽光	25件	2,488,000円
薪ストーブ	26件	2,144,000円

太陽光パネル導入者の声

■ パネルを設置してから電気を使った量を意識するようになりました。夏場は思っていた以上の発電量でした。

薪ストーブ導入者の声

■ 補助金がもらえるから、ちょっと高めの薪ストーブを買ってみました。使ってみると暖かさが長続きするし薪を使う量もかなり減って前のより断然いいです。

町民環境講座

町民の環境への意識向上のために町民環境講座を行いました。平成23年度からの行いで、今年度は13人の町民が参加しました。

-第1回- 環境基本計画の概要と環境事業報告書、雫石町新エネルギービジョンについて



参加者の感想

- 良いことなのでもっとPRをしていくべき。

-第2回- 町のごみ処理について～廃棄物の分類と一般廃棄物の講座、雫石町のごみ処理施設見学（滝沢・雫石環境組合ゴミちゃんセンター・雫石清掃センター）



参加者の感想

- ごみちゃんセンターの職員の説明がとても丁寧でわかり易く炉のシステムを理解できたが、炉の休止日だったので実際に動いている様子が見られなく残念。
- 雫石清掃センターの職員から分別の状況を聞いて、マナーが大切だと感じた。説明を聞いて日頃迷っていたゴミの分別方法がはっきりした。
- 今回の講座でいろいろな問題がクローズアップされ、対策等を考えるきっかけができた。

-第3回- 紫波町環境関係施設見学

(エコハウスサポートセンター・エネルギーステーション・オガールプラザ)



参加者の感想

- 紫波町の環境に対する熱意に頭が下がった。
- 町の主導によるプラン、実行が素晴らしい。町内の業者を活用しての家づくりは当町でも応用できないか。
- 間伐材の買取り制度は素晴らしい。再生エネルギー、山林の保全等雫石でも考えてはどうか。
- 環境マイスター養成講座の受講生が大勢いて感心した。環境マイスターが活躍できる場を設けていくことが大切。

-第4回- 環境デザインで作る家づくり (講師：岩手県環境アドバイザー 櫻田文昭氏)



参加者の感想

- 実務経験を伴った講座内容でとても勉強になった。
- 岩手県産木材は高価だと思っていたが認識が変わった。町でも県産材を使用するように町民に促していくべき。
- 非常にわかりやすく懐かしい話をしていただきました。
- 雫石の実例から具体的に説明されていて納得がいった。

-第5回- エコクッキングに挑戦・修了式



参加者の感想

- エコと言えば省エネだと思っていたが、それだけでなく環境に優しい調理法に触れ、体にいい料理を味わうことができた。
- 地元のもの、身近にあるものを使うことがエコにつながると分かった。

修了式を終えて～町民環境講座の感想～

- 各講座ともに有意義であったが、特に紫波町のマイスター制度は参考になった。
- 櫻田さんの取り組みに感心しました。
- エネルギーの作り方、風力、水力発電などの講習をして欲しい。
- 先進地としての紫波町の取り組み、そしてエコクッキングの講師の実践がとても良かった。
- 内容がバラエティに富み、良かったと思う。座学が一部だけだったがもう少し増やしても良いと思う
- 雫石町として環境保護の取り組みを進める上で、いいヒントになりそうなことがたくさんあった。
- 今年初めて参加したが、大変勉強になった。
- 参加者がもっと多い方が良い。

女性団体連絡協議会と環境を考える会を開催

本年度は「3R 運動推進について」をテーマに、町、女性団体、コミュニティーそれぞれがごみの減量化と資源ごみの取組みについて発表、全体で協議が行われました。地域コミュニティーを代表して雫石町地域コミュニティー組織連絡協議会の会長、副会長が出席、女性団体からは50名の出席があり、様々な意見が出されました。



女性団体連絡協議会の構成団体

婦人会

J A 女性部

商工会

母子寡婦福祉協議会

交通安全母の会



協議で出された意見

- 生ごみの減量について
 - ・大根の皮を料理で使用する・お墓のお供えものは持ち帰る
 - ・残飯を庭の隅に置いて、婦人会で作って販売しているぼかしをかけるといい肥料になる。
- コンポストが老朽化してきたので買い替えの為に補助金の復活をお願いしたい。
- 水切り対策として生ごみを集積所へ出す時に新聞紙で包む（カラス避けにもなる。）
- レジ袋ごみ削減のためにマイバック持参運動を続けていく。
- かし和の郷の廃油石鹼の良さが広まっていると聞いて、作っている側としては嬉しい。

小学生の水生物調査

児童、生徒の環境に関する関心を高めるため毎年、町内河川を使い水生生物調査を行っています。今年度は3校が活動に参加しました。(写真は上長山小学校の調査の様子)



参加小学校
安庭小学校
御明神小学校
上長山小学校

しずくいし産業まつり

10月25、26日に開催されたしずくいし産業まつりで、いわて環境学習交流センターと連携して環境クイズなどの出展を行いました。

しずくいし環境クイズ



御所湖の清流を守るポスター展示



間伐材を利用した積み木



夢あかりコンテスト

町内の放課後学童クラブを対象に牛乳パックで作る夢あかりコンテストを行い、表彰式をしずくいし産業まつり内で行いました。

展示会の様子



入選作品



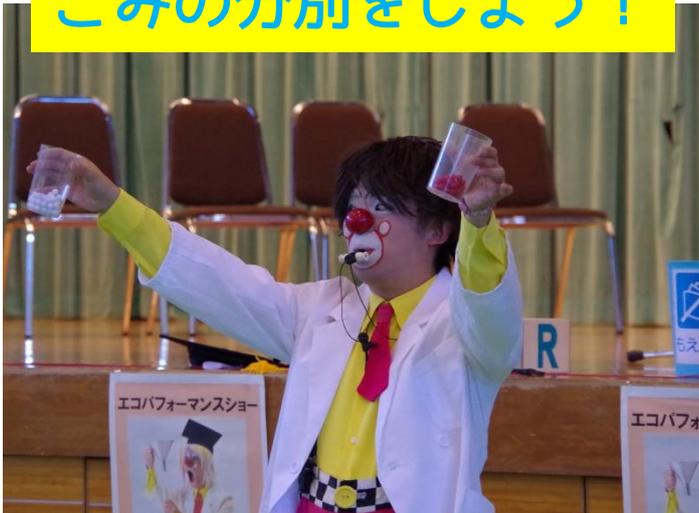
表彰式の様子



エコパフォーマンスショー

子どもたちの環境意識向上を目的として、楽しく参加できるエコパフォーマンスショーを、しずくいし産業まつり内で行いました。ECO パフォーマークラウンリオさんの演技により、大人も子どもも楽しめる催しとなりました。

ごみの分別をしよう！



ゴミの分別の大切さについてパフォーマンスを交えて楽しく説明しています。



集団資源回収

町民、児童の環境意識向上と、資源の有効利用を図るため、町では集団資源回収奨励金を出すなどして活動を推進しています。(写真は下長山小学校PTAの活動の様子)



平成26年度の実績

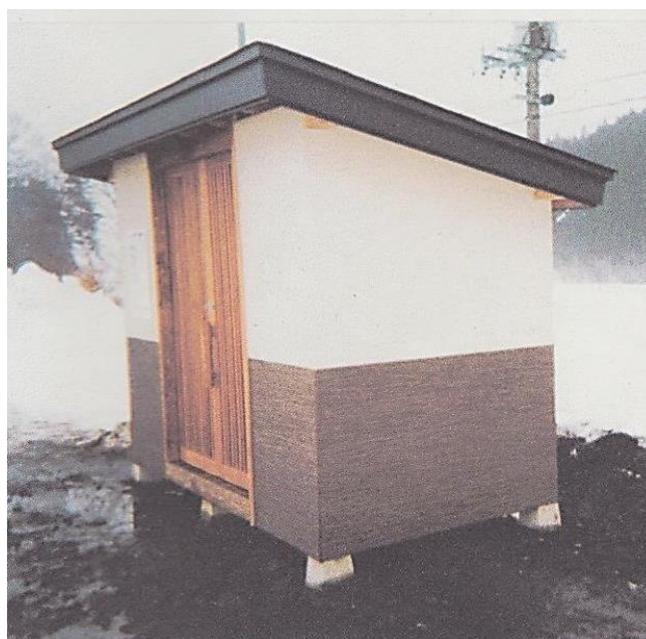
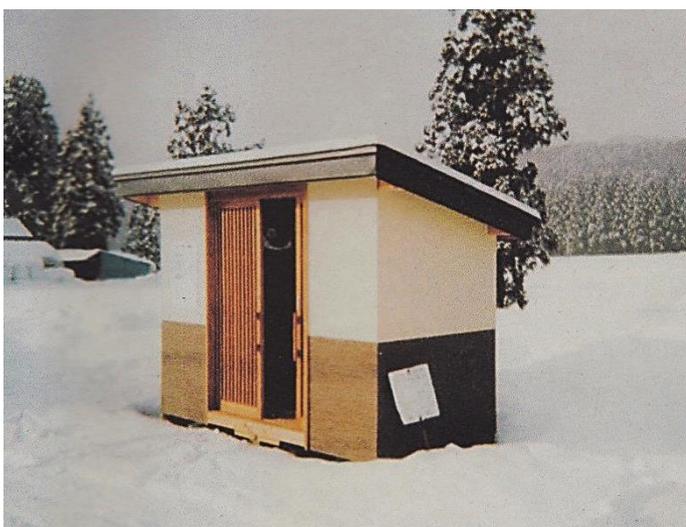
実施団体数	32 団体
参加人数	約 1500 人
実施回数計	78 回
奨励金交付額計	2,305,331 円
資源回収量	298,327kg



岩手3Rキャラクター エコロール

ごみ集積所設置の補助

町ではごみ収集時の衛生管理をより良くするために、ごみ集積所を設置、建て替えを行おうとする地区に対して補助を行っています。



平成26年度の実績

設置件数	5件
補助金交付額計	375,139円

御所湖の清掃活動

6月1日、10月5日に御所湖周辺の統一清掃が開催されました。毎年、春と秋に行われていて今年約1450人が参加しました。

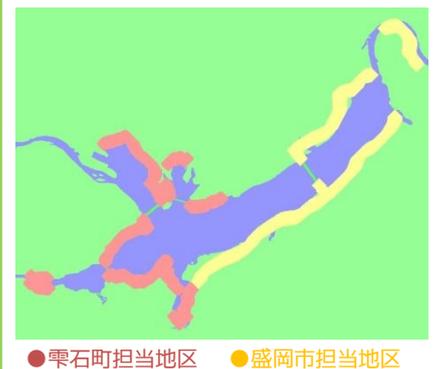
清掃活動の様子



参加団体

安庭白鳥の会	駅前子供会
御所湖・町場園地を活用しよう会	黒沢川子供会
雫石川漁業協同組合	湖水会
天寿会	雫石町婦人会
松葉会	長根子供会
結っこの会	元御所五月会
その他、盛岡11団体	

御所湖清掃範囲



保育施設での環境学習

子どもたちが環境への興味を持ってもらうきっかけ作りとして、絵本や紙芝居を使った環境学習を行いました。



参加保育施設

大村へき地保育所

御所保育園

御明神保育所

栗石保育園

七ツ森保育所

西根保育所

西山保育園

橋場へき地保育所

マイバック運動

町の重点事業である3Rを推進するため、8月8日に町婦人会の方々と町内小売店2ヶ所でマイバック啓発運動を行いました。



ジョイス栗石店での活動の様子



ビッグハウス栗石店での活動の様子

3R (スリーアール) とは...
 リユース (再利用) リデュース (減らす) リサイクル (再生)



企業の環境報告会

町民に企業の環境活動を知ってもらう機会として盛岡セイコー工業株式会社（雫石町板橋）の環境報告会に参加しました。



役場庁舎での低排出ガス車の率先導入

役場庁舎で使う自動車を買替える場合は低排出ガス車の認定を受けている自動車を購入するように努めています。



環境出前講座

自主的に環境活動に取り組んでいる団体等からの要請があった場合、地域に出向いて出前講座を行っています。



産業廃棄物処理施設の立入調査

岩手県から権限委譲されている業務として、雫石町内の産業廃棄物の処理施設、2社に対して立ち入り調査を行いました。



資源回収拠点の設置

資源を少しでも無駄にしないため、町では食用廃油と古着の拠点回収を行っています。



古布回収量	
平成24年度	235 kg
平成25年度	2,310 kg
平成26年度	3,020 kg

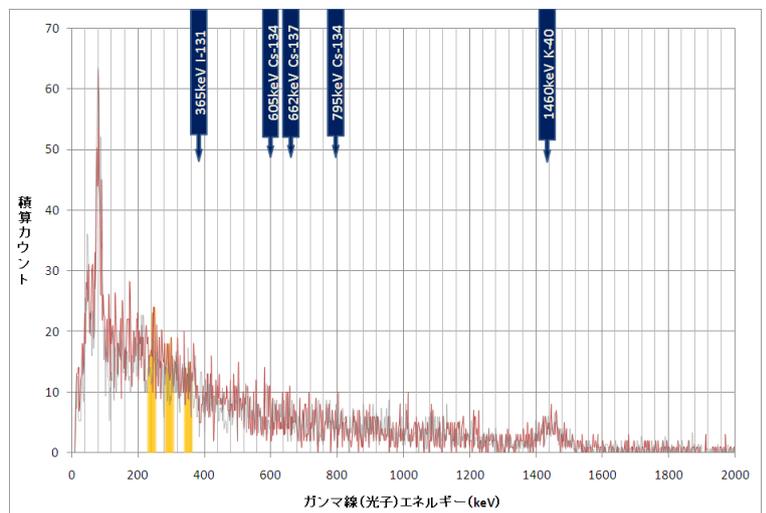
年々増えています！



放射線量・放射性物質の測定検査

町では主に食品の放射性物質濃度の測定を無料で行っています。今年度は約300件の測定を行い、国が定める基準値を超えるものはありませんでした。

また年に2回町内主要施設の放射線量の測定を行っています。測定の結果、国が定める基準値を超える場所はありませんでした。



油漏れ事故の対応

油漏れが発生した場合はすぐに現場に向かい、特殊な吸収材、中和剤を使って汚染拡大防止に努めています。



不法投棄

残念なことに毎年、町内で不法投棄犯罪が発生しております。町内の不法投棄問題に対して、町は不法投棄監視員をおくなどの対策をしています。

26年度回収された不法投棄家電



ごみの投げ捨ては犯罪です。

狂犬病予防集合注射

毎年5月に町内各地点で犬の狂犬病予防注射を行っています。予防注射を確実に受けてもらうための行いで、今年度は約550頭に予防注射を行いました。

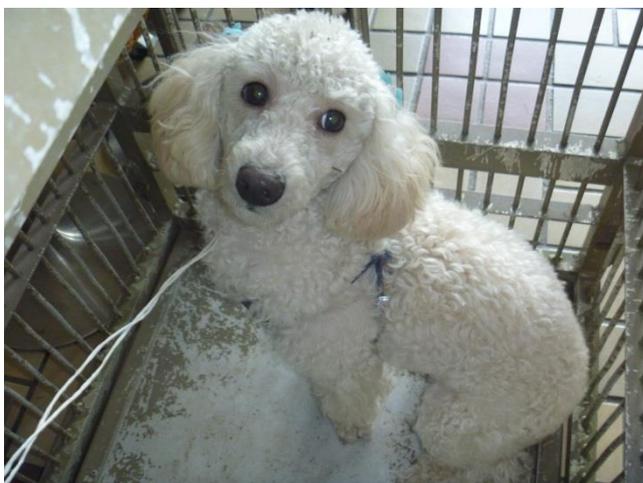
4月下旬に町内の飼い主さんへお知らせの色付きハガキを送るなどをして、確実に接種していただくようお願いしています。



ペットの捕獲

動物の行動範囲はとてつ広いため、思わぬところで保護されたりします。近隣の市町村から来たペットがいました。近くに飼い主さんが見当たらない犬などを見かけた場合は、積極的に町役場までご連絡をお願いします。

首輪に鑑札を付けていて、すぐに飼い主さんのもとに帰ることができた犬がいました。可能であれば名前や鑑札番号がわかるものを首輪に付けていただければと思います。



小学生の環境学習

町内の小学校では、環境学習の一環として栗石清掃センターと滝沢市のごみちゃんセンターの見学をしています。



見学に来た学校

セツ森小学校

西根小学校

下長山小学校

御明神小学校

栗石小学校

